

職業実践専門課程の基本情報について

| | | | | | |
|------------------|--|----------------|---|--------------------|----------|
| 学 校 名 | 設置認可年月日 | 校 長 名 | 所 在 地 | | |
| 国際トータルファッション専門学校 | 昭和51年4月1日 | 関川 政春 | 〒951-8063 新潟県新潟市中央区古町通7番町935 NSGスクエア内3F (電話) 025-226-6601 | | |
| 設置者名 | 設立認可年月日 | 代表者名 | 所 在 地 | | |
| 学校法人 国際総合学園 | 昭和32年10月10日 | 理事長 池田 弘 | 〒951-8065 新潟市中央区東堀通一番町494番地3 (電話) 025-210-8565 | | |
| 目的 | ファッションクリエイティブ科 目的：衣装・コスチュームにおけるデザイン・パターン・縫製技術の専門性の高い人材を育成しファッション産業に貢献できる人材を輩出することを旨とする。当専門課程を通じファッション産業の発展に寄与することが設置の目的である。 | | | | |
| 課程名 | 学科名 | 修業年限 (昼、夜別) | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 専門士の付与 | 高度専門士の付与 |
| 服飾・家政専門課程 | ファッションクリエイティブ科 | 2年(昼) | 2010時間 | 平成22年文部科学大臣告知第152号 | — |
| 教育課程 | 講義 | 演習 | 実験 | 実習 | 実技 |
| | 390 時間 | 300 時間 | 0 時間 | 1320 時間 | 0 時間 |
| 生徒総定員 | 生徒実員 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 60人 | 38人 | 4人 | 2人 | 6人 | |
| 学期制度 | ■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日 | 成績評価 | ■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 科目ごと課題・試験を行い点数にてランク付け | | |
| 長期休み | ■学年始め：4月1日 ■夏季：7月27日～8月31日 ■冬季：12月25日～1月7日 ■学年末：3月31日 | 卒業・進級条件 | ・出席率が年間授業時間の80%以上になること ・制作課題の規定基準を充たすこと ・当該年次の学費および諸経費を完納すること | | |
| 生徒指導 | ■クラス担任制 (有) (無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者連絡・メール・家庭訪問など | 課外活動 | ■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有) (無) | | |
| 主な就職先 | ■主な就職先、業界 アパレル業界 ■就職率100% | 主な資格・検定 | パターンメイキング検定・色彩検定・ファッション販売検定・ファッションビジネス検定 | | |
| 中途退学の現状 | ■中途退学者10名 ■中退率5.9% 平成24年3月31日 在学者169名(平成24年4月入学者を含む) 平成25年3月31日 在学者183名(平成25年度3月卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 目的意識学習意欲の低下・進路変更 ■中退防止のための取組 実践行動学モチベーション学の実施・外部スクールカウンセリング制度 | | | | |
| ホームページ | URL : http://www.nitf.jp/ | | | | |

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- ファッションクリエイティブ科ではファッション業界、特に衣装・コスチューム制作で活躍できるデザイナー・パタンナー、ソーイングスタッフの人材輩出を目指している。デザイン力の他に高いパターンカ・縫製技術が求められている。ファッションクリエイティブ科ではこれらに必要な知識・技術を学べるカリキュラムを編成している。
- 広く実践の場からの声をカリキュラムに反映させるべく専門的な知識を有するメンバーで教育課程編成委員会を開設。専門分野の企業が委員として参画し連携することで職業に必要な能力を育成するためカリキュラム編成において実践的な職業教育と質の確保を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年4月1日現在

| 名 前 | 所 属 |
|-------|----------------------------|
| 関川 政春 | 国際トータルファッション専門学校 校長 |
| 土田 一郎 | 国際トータルファッション専門学校 副校長 |
| 松田 大 | 国際トータルファッション専門学校 室長 |
| 高橋 雅文 | 新潟県ニット工業組合・五泉ニット工業協同組合 理事長 |
| 市原 昌顕 | 有限会社アナルセット 代表取締役 |
| | |

(開催日時)

第1回 平成26年4月1日 13:00~15:00

第2回 平成26年11月17日 13:00~15:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ファッション業界の求める人材育成要請を十分に活かしデザイナー・パタンナー、ソーイングスタッフに必要な実践的な能力を育成するために産学連携の推進を図る。
- 実習・実技においてはアパレル企業との密接な連携を行うことで実践的な職業教育の質の確保を行う。
- 企業との連携内容については教育課程編成委員会の会議にて意見を反映する。

| 科 目 名 | 科 目 概 要 | 連 携 企 業 等 |
|------------|---|----------------------------|
| コスチューム制作 I | ドレーピングや、素材・ディティールからデザインをおこしコスチューム(衣裳)の高度な制作技術を学びます。 | 新潟県ニット工業組合・五泉ニット工業協同組合 理事長 |
| | | |
| | | |

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- 本校の教員は専門分野において、最新の実務の知識経験を教育内容・教育方法に反映した教育を行うことが期待されている。そのため法人本部、学校内、および外部機関との連携の下職業に関連した知識・技術・技能ならびに授業および学生に対する指導力等の修得・向上のための組織的な研修機会を確保する。
- 担当教員においては、下記の分野に関する専門性の維持と向上を図る
 - ・デザイン・パターン・縫製などの研修への参加と実施
 - ・新人者を対象とした教育力研修及びフォローアップ研修
 - ・学校内で実施する授業見学および意見交換

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成25年11月30日現在

| 名 前 | 所 属 |
|-------|----------------------------|
| 関川 政春 | 国際トータルファッション専門学校 校長 |
| 土田 一郎 | 国際トータルファッション専門学校 副校長 |
| 松田 大 | 国際トータルファッション専門学校 室長 |
| 高橋 雅文 | 新潟県ニット工業組合・五泉ニット工業協同組合 理事長 |
| 三本 泰輔 | 見附ニット工業協同組合 理事長 |
| 陶山 務 | 栃尾ニット工業協同組合 理事長 |
| 大関 剛明 | 金録ニット株式会社 |

(学校関係者評価結果の公表方法)

財務 URL

URL: <http://www.nitf.jp/>

URL : <http://mydreams.jp/index.html>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

財務 URL

URL: <http://www.nitf.jp/>

URL : <http://mydreams.jp/index.html>

授業科目等の概要

| (服飾・家政 専門課程ファッションクリエイティブ科) 平成26年度 | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|------------------|------------------|------------|--|---------|----------|---------|--------|--------|------------------------------|
| 分類 | | | 授業科目名 | 授業科目概要 | 配当年次・学期 | 授業 時数 | 単 位数 | 授業方法 | | |
| 必 修 | 選 択 必 修 | 自 由 選 択 | | | | | | 講 義 | 演 習 | 実 験・ 実 習・ 実 技 |
| ○ | | | 商品素材知識 I | 洋服のディテール・シルエット・素材の名称などを学びます。 | 1 通 | 60 | | ○ | | |
| ○ | | | CAD I | パソコンを使い洋服の型紙を制作します。 | 1 通 | 60 | | | ○ | |
| ○ | | | 色彩学 I | 色彩検定3級取得のための検定対策授業です。 | 1 通 | 60 | | ○ | | |
| ○ | | | パターン I | 洋服の作図を学びシャツ・パンツ・スカート・ジャケットなど洋服の構造の基本を知ります。 | 1 通 | 90 | | | | ○ |
| ○ | | | アパレルデザイン I | デザイン画の基本的な描き方や着色方法・デザイン発想などを学びます。 | 1 通 | 90 | | | | ○ |
| ○ | | | アパレル実習 I | 基本的な縫製の方法を学びシャツ・パンツ・スカート・ジャケットなどを製作します。 | 1 通 | 180 | | | | ○ |
| ○ | | | ファッション文化 | ファッションビジネス専門用語や業界の仕組みなどの知識、西洋ファッションを中心に歴史を学びます。 | 1 通 | 60 | | ○ | | |
| ○ | | | イラストレーター | パソコンソフトイラストレーターの操作方法を学び様々な販促物などをデザインします。 | 1 通 | 90 | | ○ | | |
| ○ | | | パソコン実習 | パソコンを使い前期はワード検定3級取得・後期はエクセル検定取得を目指します。 | 1 通 | 60 | | | ○ | |
| ○ | | | 就職実務 I | 就職内定にむけた就職指導。企業研究・面接練習・自己PR指導など。 | 1 通 | 60 | | ○ | | |
| ○ | | | 異文化研究 | 海外研修パリ・ミラノコース・ロスコースを希望し海外のファッションや文化について学ぶ。また2月には現地に行き実習。 | 1 通 | 60 | | | | ○ |
| ○ | | | 修了制作 | 1年間学んだ技術を基にデザイン→パターン→縫製し作品を制作し発表します。 | 1 後 | 105 | | | | ○ |
| 合計 | | | | | 科目 | 時間 (単位) | | | | |
| | | | | | | | | | | |

授業科目等の概要

| (服飾・家政 専門課程ファッションクリエイティブ科) 平成26年度 | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|------------------|------------------|-----------|--|---------|----------|---------|--------|--------|------------------------------|
| 分類 | | | 授業科目名 | 授業科目概要 | 配当年次・学期 | 授業 時数 | 単 位数 | 授業方法 | | |
| 必 修 | 選 択 必 修 | 自 由 選 択 | | | | | | 講 義 | 演 習 | 実 験・ 実 習・ 実 技 |
| ○ | | | コスチューム制作Ⅰ | ドレーピングや、素材・ディテールからデザインをおこしコスチューム(衣裳)の高度な制作技術を学びます。 | 2 通 | 300 | | | | ○ |
| ○ | | | アパレルデザインⅡ | デザインコンテスト入選にむけデザイン発想とデザイン画を制作します。 | 2 通 | 90 | | | | ○ |
| ○ | | | パターンⅡ | 1年次に学んだ技術を基に応用した作図方法を学びます。 | 2 通 | 120 | | | | ○ |
| ○ | | | 生産管理 | イラストレーターを使用したハンガーイラストや仕様指示書を作成し生産管理を学びます。 | 2 通 | 90 | | | | ○ |
| ○ | | | フォトショップ | パソコンソフトフォトショップを使用した操作方法と課題を通じ学びます。 | 2 通 | 60 | | | ○ | |
| ○ | | | ドレーピングⅠ | 布地を使った立体製作の方法を学びます。 | 2 通 | 90 | | | | ○ |
| ○ | | | CADⅡ | パソコンを使用した作図方法を学びます。 | 2 通 | 30 | | | ○ | |
| ○ | | | 英会話 | ファッション業界で必要な英会話を学びます。 | 2 通 | 30 | | ○ | | |
| ○ | | | 就職実務Ⅱ | 就職内定にむけた企業研究・面接練習・自己PRなどを学びます。 | 2 通 | 90 | | ○ | | |
| ○ | | | 卒業制作 | 2年間学んだ技術を基にデザイン→パターン→縫製し作品を制作発表します。 | 2 後 | 105 | | | | ○ |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | 22科目 | 2010時間(| | 単位) | | |